しゅうなん・文化財団
周南市美術博物館
郷土美術資料館・尾崎正章記念館
アート情報

Art,Photo,History,etc.
かるちゃあ通信 花畠

2026（R8）
11
No.379

発行　公益財団法人 周南市文化振興財団
山口県周南市徳山5854-41（0834-22-8787）http://s-bunka.jp/top/

【　美　術　博　物　館　】山口県周南市花畠町10−16（0834−22−8880）http://s-bunka.jp/bihaku/
【郷土美術資料館・尾崎正章記念館】山口県周南市富田永源（レゾナック永源山公園内）（0834−62−3119）http://s-bunka.jp/kyoubi/

渡辺おさむ展　ORIGIN

18歳以下 無料

11/13（金）〜12/27（日）　9:30〜17:00（入館は16:30まで）
月曜日休館　※ただし11月23日（月・祝）開館、翌24日（火）休館

観覧料　一般：1,300（1,100）円　大学生：1,000（800）円
＊身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」、戦傷病者手帳等をご提示の方とその介護の方は無料

会員ご招待　財団会員には本号発送の際に展覧会の招待券をお送りします。（家族会員は一家族につき2枚）

前売券情報　美術博物館、文化会館では11月12日まで前売券を販売しています。その他のプレイガイドでは会期中も販売しています。


Sweet elephant
2013年

今回のポスター、チラシのメインビジュアルに使った作品「Sweet elephant」。

周南市役所の旧庁舎の入口に飾られていたのを覚えている方もいらっしゃるのではないでしょうか。

2013年、周南市は、市制10周年にあたり、渡辺おさむさんとその年に10歳を迎える小学4年生の子どもたちが一緒にバースデーケーキをつくるイベントを開催しました。

ちょうどスリランカから徳山動物園にぞうがやってきた年でもあり、ぞうをモチーフにしたこの作品を当時、周南市に寄贈していただきました。

周南市出身の渡辺おさむさん。本物そっくりのクリーム、スイーツやフルーツでさまざまなものをデコレーションする「スイーツデコ」の技術をアートにまで昇華させた現代美術作家です。今回が初めてのふるさとでの大規模な展覧会ということで、ふるさとゆかりのこの作品をメインビジュアルに選びました。

見た瞬間、「かわいい！」「おいしそう」といった声があがる作品です。実はよく見てみるといろいろなお菓子がちりばめられています。

ショートケーキ、ロールケーキ、マドレーヌ、シュークリーム、ドーナツ、マカロン、ゼリーにプリン、アポロチョコレートも。スイーツだけでなく、フルーツもあります。どんなお菓子やフルーツがあるのか探してみると、また楽しくなります。

渡辺さんに聞いたところ、事前にスケッチ的なものを描くのではなく、絵を描く時に絵の具を置いていくのと同じように作業を進めながら直感でスイーツやフルーツを配置していくとのことでした。

渡辺さんが特にこだわっているのが「色」です。渡辺さんによれば、人はおいしそうな色を本物より鮮やかだったり、艶やかだったり誇張して記憶しているといいます。少し鮮やな色で作品に再現することで、それぞれの人が持っているお菓子にまつわる幸せな記憶と結びつきやすいのではと、独自の色を生み出しているのです。

お菓子教室の先生であった自身の母がつくるお菓子の甘い香りが、「幸せの記憶」として、彼の作品の原点になっています。大学時代に、アクリル画に立体感をもたせる盛り上げ材である、モデリングペーストを「生クリームみたい」と思ったそうです。試行錯誤を繰り返し、実際にお菓子作りで使われる口金を使って絞り袋に入れたモデリングペーストを「生クリーム」のように絞ってみました。それまでお菓子作りなどしたことがなかった渡辺さんですが、母親に絞り方を教えてもらったそうです。

この「Sweet elephant」では、耳の部分、しっぽの部分のクリームの絞り方にぜひ注目してください。絞る力を調整しながら生みだされる均一な大きさで整然と並ぶクリーム。その技術力にも驚かされます。それを一番感じるのが黒と白の世界「KARESANSUI」の作品です。


クリームでデコレーションする
渡辺さん

昨年、広島のウッドワン美術館で渡辺さんの展覧会を見たときに、みなさんがニコニコ、笑顔で作品をご覧になられているのがとても印象に残りました。かわいくて、夢のような空間の中で、自然とみんなが笑顔になる。これこそが渡辺さんの作品のもつ力だと感じました。

今回の展示の打合せの際にも何度となく渡辺さんが口にされた「没入感」という言葉。現実世界を一時的に忘れるほど対象に深く入り込んだ心理状態のことを指しますが、まさに、ファンタジーの世界に迷い込んだかのような、甘く美しい夢のような世界が広がる展示空間です。ぜひ体感してください。

（周南市美術博物館学芸員　松本久美子）

美術博物館ホームページはこちら

渡辺おさむ展プレイベントを開催しました!



完成した作品

「どうぶつスイーツデコワークショップ」in 徳山動物園開催レポート

10月3日(土)に徳山動物園で渡辺おさむさんによるワークショップを開催しました。
今回は親子の部14組23名、大人の部15名の計38名が参加。ワークショップは、はじめにレッサーパンダを観察してスケッチし、デコレーションする土台に下絵を描いて色を塗った後に、白、茶、こげ茶の3色のクリームでデコレーションしました。参加者は渡辺さんからスイーツデコのアドバイスを受けながら、世界にひとつだけの作品を完成させることができました(右上図)。完成後は全員の作品を並べて写真撮影を行い、渡辺さんから講評もいただきました。最後は前回のワークショップに引き続き、「周南市の地図」(右下図)を参加者一人一人がデコレーションし、可愛い地図が出来上がってきました。この地図は、次回のワークショップにも引き継がれます。
12月12日(土)開催のワークショップは11月3日(火・祝)10時より受付を開始します。
HPやブログ、SNSなどのチェックをお忘れなく!



周南市の地図

徳山動物園 渡辺おさむ作品パネル展示

徳山動物園では、「渡辺おさむ展　ORIGIN」の会期中、それぞれの動物をデコレーションした作品のパネルを獣舎前に展示します。

期　間／11月13日(金)～12月27日(日)　※火曜日休園

渡辺おさむ ギャラリートーク　予約不要※観覧券が必要です

渡辺おさむさんによる作品解説を展示室内で行います。

日　時／11月13日(金)9:30～の開会式後
11月14日(土)・15日(日)
12月12日(土)・13日(日)　いずれも15:00～

渡辺おさむワークショップ「お菓子のクリスマスリースを作ろう」　参加受付中

渡辺おさむさんを講師に迎え、クリスマスリースをモチーフにしたスイーツデコワークショップを開催します。

日　時／12月12日(土)10:00～12:00
会　場／周南市文化会館　地下展示室
対　象／どなたでも参加できます。
※小学生以下は保護者同伴

定　員／25名 ※応募者多数の場合は抽選となります
参加費／500円(材料代として)
申込期間／11月3日(火・祝)10時～12月1日(火)17時
このほか中央図書館でもワークショップを行います

申込フォーム

最新のイベント情報はこちらから

【第24回 周南市美術展2026】作品募集

美術展に出品してみませんか?平面・立体・書・写真の作品を募集します!

事前申し込みが必要です。作品の搬入・搬出は日時指定となります。

●申込期間　11月2日(月)～12月25日(金)必着　事前申込
●開催要項の配布場所
市役所本庁舎、各総合支所、各市民センター、
学び・交流プラザ、新南陽ふれあいセンター、文化会館、
美術博物館 等
周南市ホームページからもダウンロードできます
https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/107/117321.html

市ホームページ

●応募方法　3つの方法があります※いずれも11月2日(月)受付開始
1ホームページから申し込む
周南市ホームページの「第24回周南市美術展2026」出品申込フォームに必要事項を入力して送信してください。※11月2日(月)以降にアクセスできます
2郵送またはFAXで申し込む
開催要項に付属の出品申込書及び応募部門のデータ票を記入し、郵送またはFAXでお送りください。
郵送先／〒745-8655 周南市岐山通1丁目1番地
周南市文化振興課文化振興担当宛
FAX／0834-22-8428(文化振興課)

出品申込フォーム

3持参する
開催要項に付属の出品申込書及び応募部門のデータ票を記入し、市役所の文化振興課または周南市美術博物館に持参してください。
※開庁、開館時間内にお願いします。※その他の応募方法については、文化振興課へお電話でご相談ください。

●作品搬入　令和9年1月29日(金)・1月30日(土)
申込期間終了後、指定日時を文書で連絡します。
指定の日時に搬入してください。
●作品搬出　搬出についても日時を指定させていただきます。
●審査会　令和9年1月31日(日)に公開審査を行い、入選作品と各賞を決定します。見学申込の詳細については、第24回周南市美術展2026公開審査会の見学募集ページに掲載しています。
https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/107/125956.html

審査会見学申込フォーム

●会期　前期〔平面・立体〕　令和9年2月10日(水)～2月14日(日)
後期〔書・写真〕　令和9年2月17日(水)～2月21日(日)
※月曜休館
●問合せ先　文化振興課(文化振興担当) TEL／0834-22-8622
※最新情報は、市と美術博物館のホームページでご確認ください。
※出品規格、応募資格、出品料等詳細は開催要項をご確認ください。



美博(びはく)クイズ～!〈154〉　もんだい

11/13(金)から展覧会(てんらんかい)「渡辺(わたなべ)おさむ展(てん)ORIGIN(オリジン)」が始(はじ)まるよ。スイーツデコ・アートの第一人者(だいいちにんしゃ)である渡辺(わたなべ)おさむさんの作品全体(さくひんぜんたい)のテーマはなんだろう。

周南市美術博物館 常設展示

■ 常設展観覧料：一般200円（160円）　大学生等100円（80円）（　）内は20名以上の団体
※18歳以下および70歳以上無料　※企画展の観覧券で常設展もご覧いただけます
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
■ 休館日：月曜日 ※ただし11/23開館、11/24休館

展示室4 林忠彦記念室

「小説のふるさと」　12／27(日)まで

「小説のふるさと」は、雑誌「婦人公論」に1956年の新年号から1年にわたって連載されました。この依頼があったとき、林忠彦は喜び、意欲的に仕事に取りかかりました。しかし、実際に仕事に入ると、「カメラの写実性というものが、制止したその外観を通して、どれだけ文学作品のもつ“世界”へ接近できるだろうか」という懼(おそ)れが、終始、林をとらえ続けたそうです。



「「潮騒」—神島　海女」　撮影 林忠彦

展示室5 まど・みちおコーナー

今回の内容の展示は12／27(日)までです。

まどコーナーでは、壁面の抽象画のほか、中央の展示ケースには、文学資料も展示しています。

今回は、「渡辺おさむ展」に関連づけて、お菓子にまつわる童謡を紹介しています。どんな童謡が並んでいるでしょうか。ぜひご覧ください。

そのほか、まどさんがふるさとに贈ってくださった「コスモスの うた」の直筆原稿も展示しています。



徳山の歴史 特設コーナー

台湾総督　児玉源太郎　12／27(日)まで

今年は、児玉源太郎の没後120年にあたります。

特設コーナーでは、野菜栽培を奨励するために、児玉源太郎が建てた別荘「南菜園(なんさいえん)」の写真帖のほか、風光明媚なガランピを訪れたときに詠んだ漢詩をしたためた書（掛軸）、台湾の地方長官が児玉の功績を讃えて献上した額を展示しています。

びびびの美
2026年
10月前半号



第35回 林忠彦賞 作品募集中

2026年12月31日(木)必着!!

資　格	国内居住であれば、アマチュア、プロ、年齢、性別、国籍を問いません。
テーマ	自由
対　象	以下①、②の条件を満たすもの ①**2026年1月1日～12月31日**に写真集、写真展、雑誌、公募等の表現媒体ですでに発表された作品。②受賞記念写真展を開催する関係上、**同一テーマで60枚以上**の写真で構成された作品。
選考委員	大石芳野、大西成明、小林紀晴、丹羽晴美、有田順一　（敬称略・五十音順）
賞	ブロンズ像（笹戸千津子作「爽」）及び賞金100万円
選考発表	選考後、受賞者に通知するとともに各報道機関に発表します。（2027年3月上旬予定）授賞式と受賞記念写真展は周南市で開催します。 受賞作品は、銀塩ペーパー・小全紙サイズで再制作し、林忠彦コレクションとして周南市美術博物館に永久保存します。

◆募集要項・歴代受賞作品などの詳細や最新情報はホームページをご覧下さい。応募用紙のダウンロードもできます。

http://hayashi-award.com/

応募先／問合せ先…林忠彦賞事務局（周南市美術博物館）TEL（0834）22-8880

駅前図書館「ほんわか日和2026」講演会

まど・みちおの つたえたかったこと 「どうよう・え・し」



「ぞうさん」「やぎさん ゆうびん」などの童謡や、周南市の図書館カードの絵でも身近なまど・みちおさんの魅力をお伝えします！

日時　11/21(土) 14:00～15:00
会場　徳山駅前図書館3階 交流室1

◆講師 周南市美術博物館館長 有田順一
◆参加無料　◆定員 10名（先着順）
◆当日、直接会場にお越しください

周南市美術博物館 その他の11月の展覧会　9:30～17:00（入館は16:30まで）

観覧無料

■ 第48回山口県高等学校総合文化祭　美術・工芸展覧会…… 11／6(金)～11／8(日)（最終日は15:30終了）【展示室1・2】

美博(びはく)クイズ～！〈154〉こたえ

「お菓子(かし)にまつわる
それぞれの幸(しあわ)せの記憶(きおく)」だよ。

今回の展覧会(てんらんかい)を観(み)て、幸(しあわ)せな記憶(きおく)を思(おも)い出(だ)したり、
楽(たの)しい思(おも)い出(で)を作(つく)ったりしてね！

徳山広告
●営業種目
各種看板
ネオン工事
プラスチック加工
ディスプレイ
各種イベント設営
山口県周南市西松原1丁目3-20
TEL（0834）21-6308
FAX（0834）21-0851

ART and HISTORY インフォメーション

周南

周南市美術博物館 ☎0834-22-8880
- 渡辺おさむ展　ORIGIN　11／13(金)～12／27(日)
- 第48回山口県高等学校総合文化祭 美術・工芸展覧会　11／6(金)～11／8(日)

周南市郷土美術資料館 ☎0834-62-3119
- 企画展「進ミツ子 作品展～数えきれないほどの思い～」　～11／29(日)
- 尾崎正章常設展「秋吉台を描く」　～12／6(日)
- わかやま保育園 作品展　～11／1(日)
- 南陽幼稚園　作品展　11／4(水)～11／15(日)
- 富田東小学校　作品展　11／18(水)～11／29(日)

岩国

吉川史料館　☎0827-41-1010
- 吉川元春公没後440年記念展 不屈の男―毛利氏の一翼として生きる―　～12／20(日)

防府

毛利博物館　☎0835-22-0001
- 特別展「国宝」　～12／7(月)

山頭火ふるさと館 ☎0835-28-3107
- 防府市制90年記念企画展「俳人山頭火と歌人たち」　～3／14(日)

山口

山口県立美術館　☎083-925-7788
- 第79回山口県美術展覧会　11／26(木)～12／13(日)

中原中也記念館　☎083-932-6430
- 企画展Ⅱ「やまぐちの詩人・和田健の軌跡」 前期:～11／29(日)

萩

山口県立萩美術館・浦上記念館 ☎0838-24-2400
- 萩焼 New Age　NIGO®と半泥子 現在形の陶芸 萩大賞展Ⅶ　～12／20(日)

萩博物館　☎0838-25-6447
- 昭和100年記念企画展「萩の昭和大博覧会～たどる、ひもとく、萩レトロ～」　～12／13(日)

長門

香月泰男美術館　☎0837-43-2500
- 香月泰男　ヨーロッパへの旅　イタリア編　～1／11(月・祝)

宇部

ときわ湖水ホールアートギャラリー ☎0836-51-7057
- 彫刻とことば～記録と記憶をたどる～　～2／23(火・祝)

下関

下関市立歴史博物館 ☎083-241-1080
- 開館10年・開戦160年　特別展「幕長戦争」　～11／29(日)

～レゾナック永源山公園の中にある美術館～

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館



- 9時30分～17時（入館は16時30分まで）
- 観覧料：一般200円（160円） 大学生100円（80円）
  （　）内は20名以上の団体 **※18歳以下および70歳以上無料**
  ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 休館日：月曜日
  ※ただし、11／23（月・祝）は開館、翌11／24（火）は休館

アクセスはこちらをご覧ください

企画展　中・小展示室　11月29日(日)まで開催中

進ミツ子作品展 ～数えきれないほどの思い～

開会式



10月3日（土）に開会式があり、多くの方にお越しいただきました。有田館長が進さんの20年にわたる創作の歩みや作品の変遷を紹介。開会式後の作品解説では、初期ののびのびとした風景画や、幾重にも重なる屋根を描いた代表作「めじろおし」などを通して、表現がどのように変化してきたかを進さんにお話しいただきました。

作品解説



ふと目にしたカレンダーをモチーフにした作品。日常の何気ない場面が、進さんの自由な感性で魅力的なアートになります。

ヴァイオリンコンサート♪



10月18日（日）には、九州交響楽団のヴァイオリン奏者として活躍されている沓内香純さんをお迎えし、コンサートを開催しました。

進ミツ子氏来館予定日　11月15日(日)・29日(日) いずれも13:00～15:00
※都合により変更になる場合があります。

常設展　大展示室　12月6日(日)まで開催中

尾崎正章常設展「秋吉台を描く」

尾崎正章は四季折々に表情を変える秋吉台に魅了され、現地で風を感じながら制作を続けました。カルスト台地の豊かな自然と四季が織りなす美しさを、作品を通してお楽しみください。



展示風景

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。http://s-bunka.jp/kyoubi/

ミニコラム ガス燈

11月23日(月・祝)日本センチュリー交響楽団周南特別公演には、周南市出身のクラリネット奏者野村友輝さんが出演します。10月16日(金)に周南市役所と周南市美術博物館で開催されたサロンコンサートでは、野村さんと日本センチュリー交響楽団の楽団員の方との共演で見事な演奏を披露してくださいました。実際に演奏を聴かれた方もいらっしゃるでしょう。いかがでしたか？

あの日の温かく親しみやすい雰囲気を、今度は大ホールの本格的な響きでぜひ味わっていただきたいと思います。野村さんの澄んだクラリネットの音色と、日本センチュリー交響楽団の豊かなハーモニーが織りなす特別なひとときを、ぜひお楽しみください。

文化会館の大規模改修工事に伴う休館まで、残り二か月となりました。今月は、11月14日(土)絢香、11月16日(月)まど・みちお　コスモス音楽会、11月21日(土)吉本新喜劇＆バラエティショー、11月22日(日)プリキュアドリームステージ、11月23日(月・祝)日本センチュリー交響楽団によるコンサートなど、幅広いジャンルの公演が続きます。普段なかなかご来場いただけない方も、休館前にぜひ足を運んでいただければと思います。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

（瀬来）